

今日からはじめてみませんか「エコモビリティライフ」

環境の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげた言葉で、クルマと電車、バス、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイル、それが「エコモビリティライフ」(エコモビ)です。

愛知県では、地球環境にやさしく、安全で健康的な「エコモビ」を県民運動として広めていきたいと考えています。みなさんも、いっしょに「エコモビ」を始めてみませんか。



近所へは「徒歩」で、
少し遠くは「自転車」で。



健康のために
「徒歩」や「自転車」で。

リラックスして
「電車」や「バス」で。



少し不便でも
「電車」や「バス」で。

駅まではクルマ、
そこから「電車」に乗り換え。



クルマを使うときは
相乗りやカーシェアリングで。

MEMO

はじめよう！環境にやさしい交通行動

エコモビリティライフ

入場
無料

県民の集い2016



エコモビ

クルマと電車、バス、自転車、徒歩などを
かきこく使い分けるライフスタイル。

日時 **平成28年11月14日(月)**

13:30~15:30 (開場 13:00)

場所 **ウィルあいち3F 大会議室**

主催：愛知県・あいちエコモビリティライフ推進協議会

プログラム

- 13:30 主催者あいさつ
- 13:35 平成28年度
「エコモビリティライフ推進表彰」表彰式
- 13:45 受彰団体による取組発表
休憩・ポスターセッション*
- 14:30 指出 一正 氏 講演

*会場後方において、県内で「エコモビ」活動を行っている団体の取組を紹介。

講演

「あたらしい地方」を発信する、 ソーシャル&エコの視点 ～自分らしく心豊かに暮らすライフスタイルとまちづくり～



さしで かずまさ
講師 指出 一正 氏

ソーシャル&エコ・マガジン 月刊「ソトコト」編集長
<http://www.sotokoto.net/>

講師プロフィール

1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現『ソトコト』編集長。ロハス発祥の地と言われる、アメリカ・コロラド州ボルダーや、アフリカ、アイスランド、中国の現地取材を担当。趣味はフライフィッシング。社会課題の解決などの分野でリーダー的な役割を果たし、全国各地の地域づくりを担う若手リーダー層から絶大な支持を得ている。自治体・NPO等において講師やアドバイザーを務めるなど、幅広く活躍中。

【講師・アドバイザー】
島根県「しまこアカデミー」/広島県「ひろしま里山ウェブ拡大プロジェクト」,「ひろしま里山ソーシャルカフェ」/ソーシャルスタートアップ・アクセラレータープログラム「SUSANOO」等

【監修】
広島県「ひろしま さとやま未来博2017」/女性の生き方紹介ブック「東京×島根 女子百花」等

【委員会・審議会】
地域若者チャレンジ大賞審査員(主催:NPO法人ETIC.)/エコジャパンカップ&リバイブジャパンカップ審査員/READYFOR OF THE YEAR審査員/国連持続可能な消費と生産10年計画枠組み(10YFP)「持続可能なライフスタイル及び教育(SLE)」プログラム作業部会委員/「リノベーション・オブ・ザ・イヤー2015」審査員等

「エコモビリティライフ推進表彰」

「エコモビリティライフ」(エコモビ)の一層の普及・定着を図るため、「エコモビ」推進のための取組や「エコモビ」活動を積極的かつ効果的に行っている団体を表彰しています。

平成28年度受彰団体



日東電工株式会社 豊橋事業所

通勤バスの運行、駐輪場の増設、更衣室の拡張など、従業員の意見も取り入れながら、利便性の向上を図ることで、エコ通勤への転換を推進するとともに、豊橋市が実施するエコ通勤の取組に参画し、共同通勤バス運行の社会実験等に積極的に協力するなど、地域の通勤環境改善にも貢献。



共同通勤バス運行の社会実験



エコりんりん

長年にわたり、安城市と協働して、誰もが自転車を楽しく快適で安全に利用できる、「エコサイクル健幸都市安城」の実現を目指し、工夫を凝らしながら、地域イベントでのPR、子ども向け自転車教室の開催、自転車マップの作成を行うなど、自転車の利用促進に貢献。



子ども向け自転車教室